

岩国市病院事業新改革プラン
平成29年度目標達成に向けた取り組みの実施状況

(岩国市立錦中央病院)

目標達成に向けた取り組み (改革プランP6~P9)	実施状況(主な事例)等	評価
①民間的経営手法の導入		C
民間委託の推進	医療事務や保険請求事務、食事サービス提供業務などの主要業務については、すでに外部委託し業務の効率化を図っているが、新たな業務委託による経費節減はできない。	B
他の自治体病院との薬の共同入札	取扱規模の拡大により民間並みの落札率をめざし、他県の自治体病院と薬の共同入札について模索はしたものの実現のためにはいくつか問題点があり詳細を詰めるまでには至っていない。	D
②事業規模・形態の見直し		B
病床数の検討	病床数・地域包括ケア病床導入について、一定の検討はしたが病院の構造上の問題があり転換後の経営分析など詳細分析まではできていない。	B
③経費削減・抑制対策		B
医薬品の共同購入	近年、薬については市立美和病院と共同購入できているが、やり方についての更なる工夫や規模の拡大などまだ工夫の余地がある。	B
ジェネリック医薬品の採用品目の増加	ジェネリック医薬品への変更H28 18.3%→H29 20.2%(金額ベース) H28 14.8%→H29 16.0%(数量ベース)	A
在庫管理	医薬品については、有効期限にも注意しながら使用、購入等の管理ができているが、診療材料についてはまだ効率的管理のための工夫の余地が多いと思われる。	B
④中長期的な取組		B
医療従事者の確保	看護師及び看護助手については、退職者分の人数補充はできたが新規薬剤師の確保はできていない。	B
総合診療医育成プログラムへの参画	県総合医療センターの育成プログラムに参加申請した。	A
医療設備の更新	解析付心電計	A
研修への参加	指導医資格の更新など必要な研修には参加できた。	A
⑤施設の安全対策		A
施設・設備改修	安全面に配慮した利用しやすい施設にするため病棟南側トイレの改修実施 老朽化対策のため冷却塔の修繕を実施	A
⑥収入增加・確保対策		B
診療報酬請求漏れ・減点対策	減点額の減少(前年度比)(H28 784,160円→H29 563,908円)	A
診療報酬加算項目の検討	項目の検討はしたが導入には結びついていない。	C
未収金対策	過年度分の個人未収金額の減少(前年度比)90.9% H28 61件 4,455,636円→H29 51件 4,049,726円	A
健診事業への取り組み	一般健診及びがん検診の件数が前年度比86.7%	B
⑦消費税率改定に伴う影響		D
要望活動	消費税改定年度ではなかったこともあり具体的な要望活動はできていない。	D

評価基準：A目標通り達成 B概ね達成(70%以上) Cある程度達成 (40~70%未満) D達成できていない (40%未満)

岩国市病院事業新改革プラン
平成29年度目標達成に向けた取り組みの実施状況

(岩国市立美和病院)

目標達成に向けた取り組み (改革プランP6～P9)	実施状況(主な事例)等	評価
①民間的経営手法の導入		C
民間委託の推進	医療事務や保険請求事務、食事サービス提供業務などの主要業務については、すでに外部委託し業務の効率化を図っているが、新たな業務委託による経費節減はできていない。	B
他の自治体病院との薬の共同入札	取扱規模の拡大により民間並みの落札率をめざし、他県の自治体病院と薬の共同入札について模索はしたものの実現のためにはいくつか問題点があり詳細を詰めるまでには至っていない。	D
②事業規模・形態の見直し		A
病床数の検討	新病院の在り方検討会の中で将来の病床数の検討を行った。	A
③経費削減・抑制対策		B
医薬品の共同購入	近年、薬については市立錦中央病院と共同購入できているが、やり方についての更なる工夫や規模の拡大などまだ工夫の余地がある。	B
ジェネリック医薬品の採用品目の増加	ジェネリック医薬品への変更H28 10.7%→H29 12.9%(金額ベース)H28 8.3%→H29 8.2%(数量ベース)	B
在庫管理	使用期限切れのもので再利用可能な物の整理とそうでない物の仕分けを行った。使用期限のないもので未利用となっているものの早期使用の促進。同品目の見積もり合わせ実施による経費削減を行った。	A
④中長期的な取組		B
医療従事者の確保	退職した看護師の補充ができなかった。	D
総合診療医育成プログラムへの参画	「長州総合診療プログラム」の連携施設として参画した。	A
医療設備の更新	超音波画像診断装置、医療機器洗浄装置	A
研修への参加	医師(医療安全管理者養成研修会(専門コース)などの受講や看護師等の各種研修会への参加ができた。	A
⑤施設の安全対策		A
施設・設備改修	配膳用リフト電気一式取替、高圧蒸気滅菌機修繕、医局工アコン改修等計画に沿って実施した。	A
⑥収入増加・確保対策		A
診療報酬請求漏れ・減点対策	減点額の減少(前年度比)(H28 1,460,064円→H29 1,128,454円)	A
診療報酬加算項目の検討	認知症ケア加算の届け出を行った。	A
未収金対策	過年度分の個人未収金額の減少(前年度比)88.0% H28 80件 8,631,244円→H29 79件 7,599,367円	A
健診事業への取り組み	事業主健診、がん健診等の合計件数が前年度比98.3%	B
⑦消費税率改定に伴う影響		D
要望活動	消費税改定年度ではなかつたこともあり具体的な要望活動はできていない。	D

評価基準：A目標通り達成 B概ね達成(70%以上) Cある程度達成 (40～70%未満) D達成できていない (40%未満)